



# これぞ日本の原風景

— 広重の隸書東海道

後期 体験篇

2023

8.9 [水] ▶ 11.5 [日]

名物  
肴松屋

肴松屋

貨幣・浮世絵ミュージアム  
MONEY & UKIYO-E MUSEUM

開館時間 | 9:00~16:00 (入館は15:30まで)

休館日 | 祝日 (8/11、9/18、23、10/9、11/3)

入館  
無料

MUFG 三菱UFJ銀行

# これぞ日本の原風景 — 広重の隸書東海道 後期 体験篇

かけがえのない、体験を求めて—



自然豊かな里山や田園、慎ましやかながらも心穏やかに暮らす集落、旅先で言葉を交わした人の顔—。誰も、胸の奥底にいつまでも心をとらえて離さない景色や場面があるはず。近代化の波が押し寄せる前の江戸時代、日本の原風景ともいえる手付かずの自然が各地に広がり、そこには人情の交流がありました。

本展では、生涯にわたり東海道を描き続けた浮世絵師・歌川広重の作品の中でも、特に温和な表現が魅力的な「隸書東海道」より、東海道来る心の故郷へと誘います。後期は旅先での出会いや心躍る体験を、テーマに沿って紹介します。どこか懐かしい江戸時代へ、新たな発見の旅に出かけませんか。



- 1.《東海道廿八 五十三次 袋井 名物遠州だこ》
- 2.《東海道廿四 五十三次 二川 猿か馬場》部分
- 3.《東海道四十二 五十三次 宮 七里の渡し 熱田鳥居 寝覚の里》部分
- 4.《東海道七 五十三次 藤澤》部分
- 5.《東海道四十四 五十三次 四日市 日永村道分 参宮道》部分
- 6.《東海道廿九 五十三次 岡崎 矢はぎ川》部分
- 7.《東海道廿五 五十三次 吉田 六月十五日 天王祭》
- 8.《東海道二 五十三次 品川 駿洲の茶や》部分

★すべて歌川広重  
「隸書東海道」嘉永年間(1848-54)横大判錦絵



## 貨幣・浮世絵ミュージアム MONEY & UKIYO-E MUSEUM

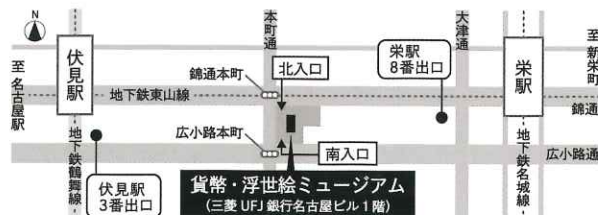
開館時間 | 9:00~16:00(入館は15:30まで)

休館日 | 祝日(8/11, 9/18, 23, 10/9, 11/3)

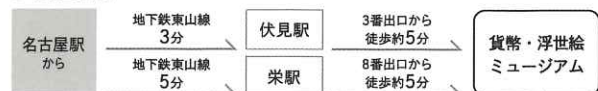
入館料 | 無料(団体見学の方は事前にご連絡ください)

〒460-8660 名古屋市中区錦3-21-24三菱UFJ銀行名古屋ビル1階

TEL | 052-300-8686 <https://www.bk.mufg.jp>



○ 交通案内



- 駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
- 混雑時は、入館を制限させていただく場合がございます。
- 催しの中止・延期・変更の可能性があります。

次回予告

神さま、お願い!—江戸の旅と信仰  
2023.11.8(水) ▶ 2024.2.4(日)